

さいたま市立中央図書館 ブックリスト

忘れない

3.11 東日本大震災



未曾有の震災が日本を襲った2011年3月11日。
どれだけ年月が過ぎても、忘れることのできない日です。

★編集・発行 さいたま市立中央図書館★

令和5年3月 改訂

3.11 の記憶

- 生きる 東日本大震災から一年 写真集
日本写真家協会 編 新潮社 2012年
- 河北新報のいちばん長い日 震災下の地元紙
河北新報社 著 文藝春秋 2011年
- 記憶と記録 311 まるごとアーカイブス
長坂俊成 著 岩波書店 2012年
- 証言記録東日本大震災 1～3
NHK 東日本大震災70日 著 NHK 出版 2013～2015年
- 震災死 生き証人たちの真実の告白
吉田典史 著 ダイヤモンド社 2012年
- 津波の夜に 3・11の記憶
大西暢夫 著 小学館 2013年
- ハッピーバースデー 3.11
並河進 文 小林紀晴 写真 飛鳥新社 2012年
- 東日本大震災“あの日”そして6年 記憶・生きる・未来
倉又光顕 写真・文 彩流社 2017年
- 東日本大震災 M9.0 ふくしまの30日
福島民報社 編 福島民報社 2011年
- ラジオ福島の300日
片瀬京子とラジオ福島 著 毎日新聞社 2012年
- 生きる証 岩手県大槌町東日本大震災記録誌
岩手県大槌町 企画・発行 大槌町 2019年
- After the TSUNAMI 東日本大震災
江成常夫 著 冬青社 2019年
- 希望の地図 2018
重松清 [著] 幻冬舎 2019年

災害に備える

- 家族でそなえる防災・被災ハンドブック
天野勢津子 作・絵 矢守克也 協力 イースト・プレス 2023年
- 「サボる」防災で、生きる
寒川一 著 寒川せつこ 著 主婦と生活社 2022年
- もしもに役立つ、いつものモノ選び
松永りえ 著 エムディエヌコーポレーション 2022年
- さいたま市防災ガイドブック 令和2年 改訂版
さいたま市総務局危機管理部防災課 2020年
- いつ大災害が起きても家族で生き延びる
小川光一 著 ワニブックス 2016年
- 子どもを守る防災手帖 被災ママ1089人の声に学ぶ！
MAMA-PLUG 編・著 KADOKAWA 2016年
- 防災・減災につなげるハザードマップの活かし方
鈴木康弘 編 岩波書店 2015年
- 防災食 いつもの食事にも取り入れたい
祐成二葉 監修 ぴあ 2019年
- 防災イツモマニュアル
防災イツモプロジェクト 編 寄藤文平 絵
プラス・アーツ 監修 ポプラ社 2020年



親子で一緒に考える

- 親子で学ぶ防災教室 災害食がわかる本 新装版
今泉マユ子 著 理論社 2019年
- みんなの防災えほん
山村武彦 監修 YUU 絵 PHP 研究所 2017年

文学

pick up

●調律師

熊谷達也 著 文藝春秋 2013年

ある出来事をきっかけに、音に香りを感じる共感覚を獲得した調律師の鳴瀬。問題を抱えるピアノや持ち主と対峙し奮闘する日々の中、出張先の仙台で東日本大震災に遭遇する。

●アポロンの嘲笑

中山七里 著 集英社 2014年

●ムーンナイト・ダイバー

天童荒太 著 文藝春秋 2016年

●それでも三月は、また

谷川俊太郎、多和田葉子、重松清、小川洋子、川上弘美、川上未映子、いしいしんじ、J.D.マクラッチー、池澤夏樹、角田光代、古川日出男、明川哲也、バリー・ユアグロー、佐伯一麦、阿部和重、村上龍、デイヴィッド・ピース 著 講談社 2012年

●前を向いて、歩こう。「石巻の仔」唄人」からのメッセージ

リチャード・ハバースハット 著 サマーク出版 2011年

●3・11を読む 千夜千冊番外録

松岡正剛 著 平凡社 2012年

●東日本大震災を詠む

俳句四協会 編 朝日新聞出版 2015年

このリストに掲載している本は、さいたま市図書館で所蔵しています。貸出や予約（順番待ち）ができます。

さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

さいたま市立中央図書館 浦和区東高砂町11-1

TEL 048-871-2100 FAX 048-884-5500